

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、広島市政記者クラブ、山口県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

## 「第8回中国地方災害情報報道研究会 web 会議」を開催 ～ 報道機関の方の参加を募っています ～

○災害情報が住民一人一人に伝わり適切な避難行動に繋げることを目的に、災害情報に関わる者が連携し、情報の共有や意見交換を行う中国地方災害情報報道研究会のweb会議を5月15日（土）10:00～12:00に実施します。

○報道機関の方の参加を募っています。

- 中国地方では、平成26年8月豪雨、平成30年7月豪雨、全国的には令和元年台風19号、令和2年7月豪雨などにより甚大な災害が発生する等、近年水害・土砂災害等の頻発化・激甚化が顕著になっています。
- 災害情報が住民一人一人に伝わり適切な避難行動に繋げることを目的に、行政担当者、記者、ニュースデスク、デスク、気象キャスターといった災害情報に関わる者が連携し、会員の知識の向上、スキルアップを目指す「中国地方災害情報報道研究会」を令和2年1月25日に設立しました。
- 水害・土砂災害・気象・報道・避難といったテーマについて、会員相互による説明や意見交換をこれまで7回実施してきました。
- 今回下記のとおり web 会議で行いますので報道機関の皆様方の参加をお待ちしております。

日 時：令和3年5月15日（土）10:00～12:00

内 容：防災関係お役立ち情報

今年の出水期より変わる防災情報のポイント

意見交換「メディアから見た伝わる防災情報とは」

議事次第は次頁

事務局：気象キャスターネットワーク

国土交通省中国地方整備局河川部

○参加頂くためには事前の登録が必要です。参加連絡票に記入の上、連絡をお願いします。

参加連絡票に記入の上、令和3年5月13日（木）中にFAXまたはメールにて連絡下さい。

E-mailにより5月14日中にwebでの参加方法をお送り致します。

### 【問い合わせ先】

気象キャスターネットワーク

☎ (090) -8992-8291

は だ けんいち

波 田 健 一

国土交通省 中国地方整備局

☎ (082) 221-9231（代表）（平日昼間）

河川部 水災害予報センター長

いわ た まなぶ

岩 田 学

（内線 3851）

## 第8回 中国地方災害情報報道研究会

日時 令和3年5月15日（土） 10:00～12:00

方式 Web会議（Teams）

### 議 事 次 第

1. 開会あいさつ・新メンバー紹介
2. 防災関係お役立ち情報
  - 今年の梅雨の傾向と気象情報
  - 川の防災情報 良くなるポイント
3. 今年の出水期から変わる防災情報のポイント
  - 線状降水帯と熱中症警戒アラートについて
  - 指定河川洪水予報と避難情報について
  - 土砂災害警戒情報の発表区域の変更等
4. 意見交換
  - 「メディアから見た伝わる防災情報とは」
5. 今後の予定について
6. 閉会

## Web会議 中国地方災害情報報道研究会 参加連絡票

### 参加者の氏名および情報

所属	役職等	氏名	E-mail	緊急時の連絡先 TEL

※ご多用中恐縮ですが、令和3年5月13日（木）迄にE-mailにてご返信下さい。  
また、上記内容をメールにてベタ打ちで返信して頂いて構いません。

※記載されたE-mail宛に、WEB会議への参加方法、資料等をメールにて送らせて頂きます。

#### ○回答先

担当：国土交通省 中国地方整備局 河川部 水災害予報センター 岩田

電話：082-221-9231（代表）

E-mail：iwata-m87gd@mlit.go.jp

# 中国地方災害情報報道研究会の概要

- 災害情報が住民一人一人に伝わり適切な避難行動に繋げることを目的に、行政担当者、記者、ニュースデスク、デスク、気象キャスターといった災害情報に関わる者が連携し、会員の知識の向上、スキルアップを目指す「中国地方災害情報報道研究会」を令和2年1月25日（土）に設立。
- 現在まで、7回の研究会を実施。
- 第3回研究会以降は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、Web会議により実施。

## 設立の趣旨（概略）

- 災害情報が住民一人一人に伝わり適切な避難行動に繋げることを目的に、災害情報に関わる者が連携し、情報の共有や意見交換を行う中国地方災害情報報道研究会を設立します。
- 会員の相互の協力のもと、自然災害やその報道についての学習の場となり、会員の知識の向上、スキルアップを図ること、お互いの顔の見える関係の構築、お互いが気軽に情報交換できる関係の構築を図ること、また、意見交換を通じ、よりよい情報発信を目指します。

- 第1回 令和2年 1月25日「豪雨時の河川災害に関する基礎知識」
- 第2回 令和2年 2月22日「土砂災害について」
- 第3回 令和2年 6月6日「今年の梅雨入りの見通しと夏の天候について」等
- 第4回 令和2年 9月27日「今年の梅雨と夏の振り返り」と「台風」
- 第5回 令和2年11月14日「太田川の現地見学」
- 第6回 令和3年 1月29日「報道の基礎的な知識を習得する」
- 第7回 令和3年 3月6日「ダム役割とダムによる洪水対応の概要」
- 第8回 令和3年 5月15日「令和3年出水期を前に」

## 【構成メンバー】

新聞  
テレビ・ラジオ  
ケーブルテレビ  
コミュニティFM  
気象キャスターネットワーク  
気象会社  
行政

※行政機関は、気象台・整備局・広島県・広島市が参加

毎回、約30名の参加がある。



研究会の趣旨等の説明  
(気象キャスターネットワーク 岩永氏)



Web会議の状況（第4回）



第7回はダムをテーマに開催



## 事務局

気象キャスターネットワーク  
波田 健一 ((株)テレビ新広島)  
岩永 哲 ((株)中国放送)  
中国地方整備局 河川部